Kazuya Minekura ILLUSTRATIONS

salty-dog III

峰倉かずや画集参

一賽舎
スタジオDNA

ISBN4-7580-3004-9
C0979 ¥2286E

9784758030045

1920979022867

定価：本体2286円＋税
発行：一賽舎
発売：スタジオDNA

salty-dog III

ドルティードッグ
Salty-dog

ドルティードッグ
Salty-dog

Salty Dog III

Kazuya Minekura Illustrations

(c) Kazuya Minekura / issaisha 2005

ISBN# 4-7580-3004-9

scanned at 300 dpi
and sized to 1600 large

As you can see, this artbook is beautiful and scans are nothing compared to the real book!

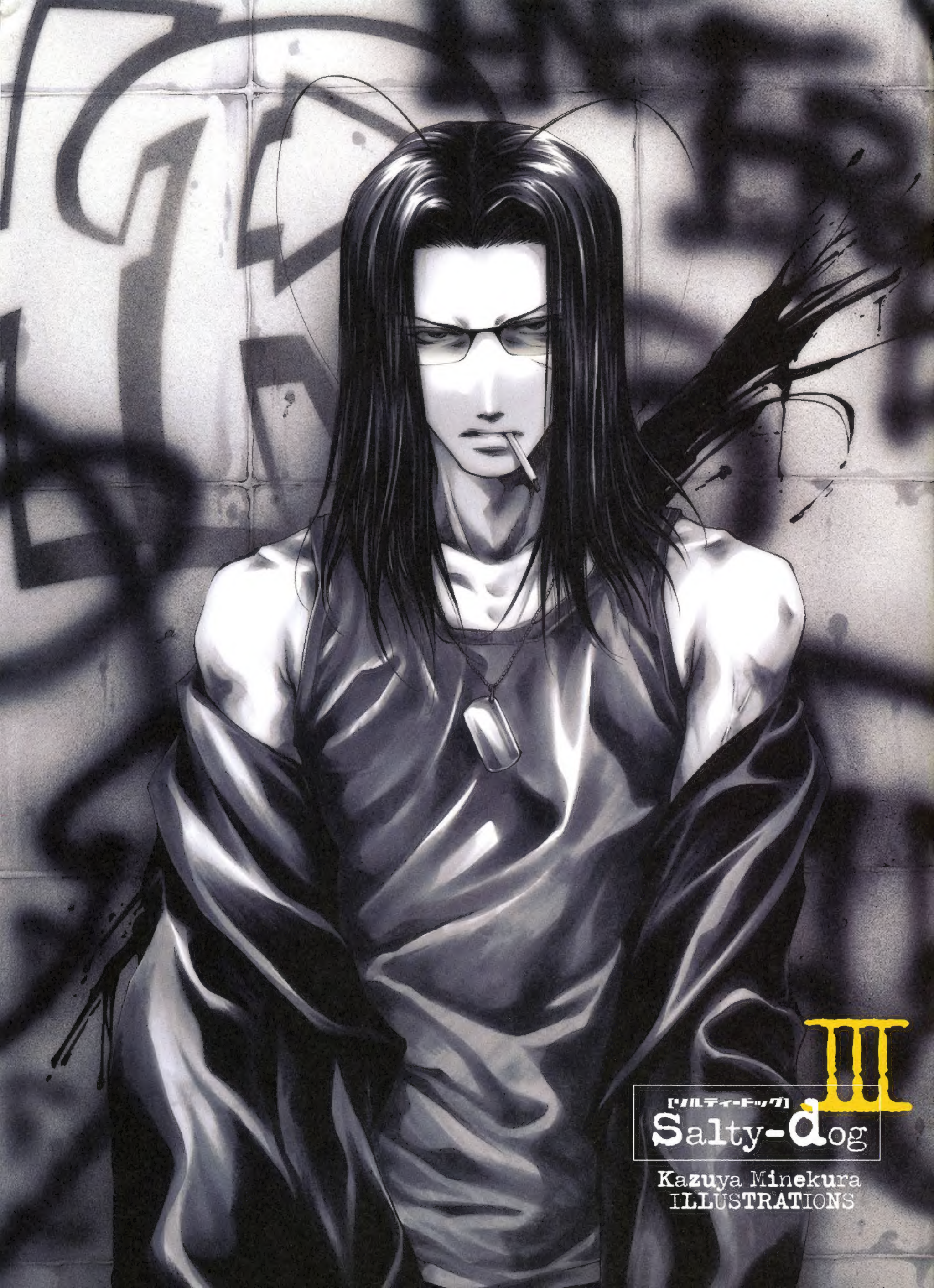
Please support the artist and purchase the artbook! :)

Kazuya Minekura ILLUSTRATIONS

峰倉かずや画集

salty-dog Ⅲ

ソルティードッグ


III
[ソルティードッグ]
Salty-dog
Kazuya Minekura
ILLUSTRATIONS

Son Goku

Cho Hakkai

Sha Gojyo

Genjyo Sanzo

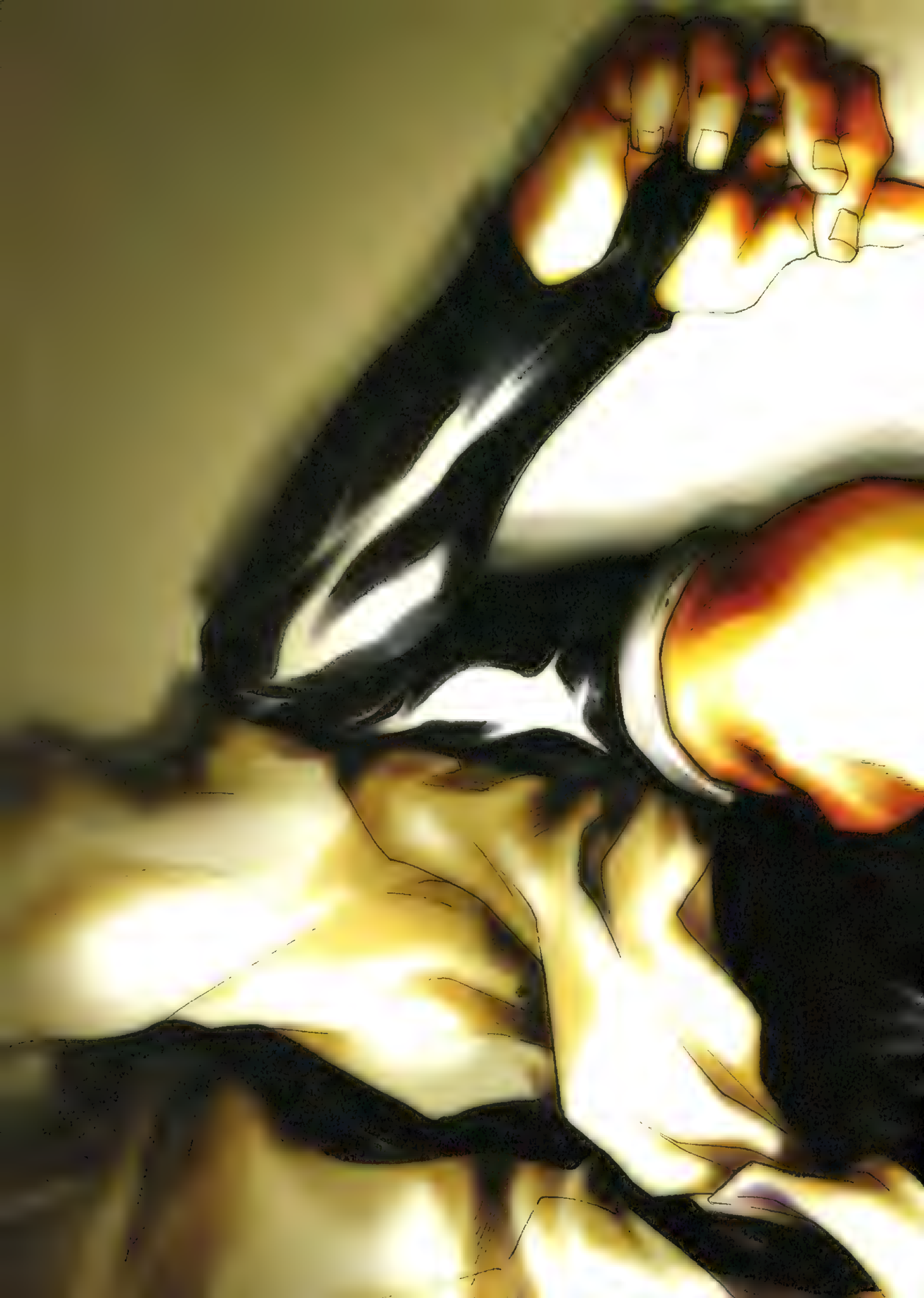
君に勧む金屋庇
満酌　辞するを須いず
花発いて　風雨多く
人生　別離たる

START!

The world begins to go crazy. You can't take your eyes off them.

OZNAS OTNEJ

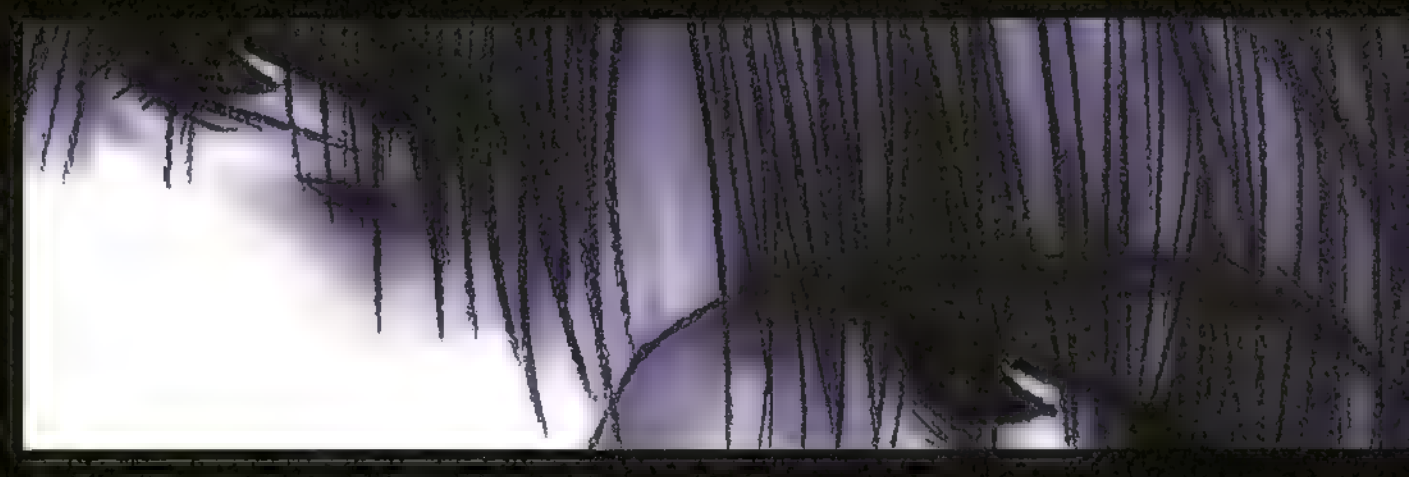
須らく看よ、西遊釈厄伝。



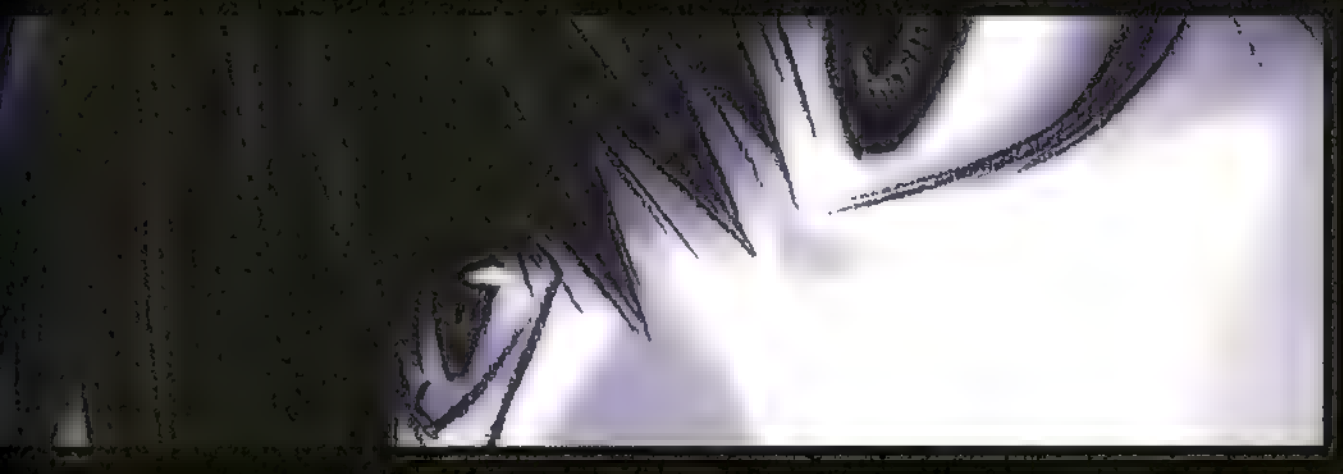
SAIYUKI RELOAD

SAYUKI RELOAD

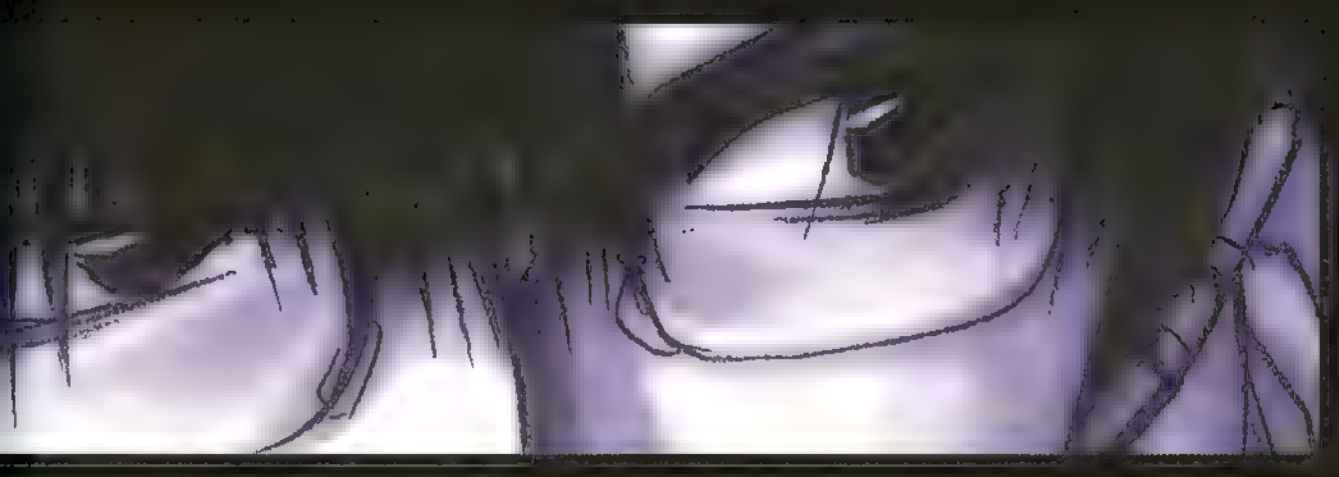
GOD CHILD



Bonds are insufficient at all in the banal remark.



The word is a lie that overflows and occurs.



イラスト解説

Comment

月刊コミックZERO-SUM2003年5・7月号センターカラー *P.016-017*

時間がなくて、モノクロでパパッと描いたキャラに、苦肉の策で思い切ったCG加工を加えてみたら、案外お気に入りになったというイラスト。お蔭様で評判も良く、こういうCGの使い方も有りなんだなと勉強になりました。たまにやるからいいんでしょうね。

月刊コミックZERO-SUM2003年5月号表紙・裏表紙 *P.018-019*

創刊2周年記念号、雑誌の表紙と裏表紙を両方描かせて頂けるという事で、鏡のように対称の構図。なかなか出来ない企画なので楽しく描きました。こうやって見ると悟空ってあんま成長してないような…(笑)。BBケントにコピック彩色、バックはCG加工。

2003年最遊記オフロード表紙 *P.020*

この本の表紙はシェルリン・ブレーンと決まっていたので、それに似合う絵を描こうというイメージからこんなイラストに。シンプルだけど構図が綺麗にまとまった方だと思います。斉天大聖は華やかで楽しいですね。BBケントにコピック彩色、CG加工。

月刊コミックZERO-SUM増刊WARD vol.1表紙 *P.021*

久々に冠被った三蔵様。「威厳」「荘厳」「ガラの悪さ」そんな物をひっくるめた"玄奘三蔵法師"を描こう！がコンセプトの絵。駅貼りサイズのドでかいポスターにして頂いて、なかなかの迫力でした。BBケントにコピック彩色、羽根はCGで増殖(笑)。

月刊コミックZERO-SUM2003年3月号巻頭カラー *P.022-023*

悟空VS紅孩児、まるで少年漫画のような扉絵(笑)。漫画の中ではちょうど洗脳された「白紅孩児」が暴れてたんだけど、やっぱり紅孩児は黒服でキリリとしてなくちゃ。早く元に戻ってね、という気持ちで描きました。BBケントにコピック彩色、CG加工。

ZERO-SUMコミックス『新装版 最遊記』4巻描き下ろし *P.024*

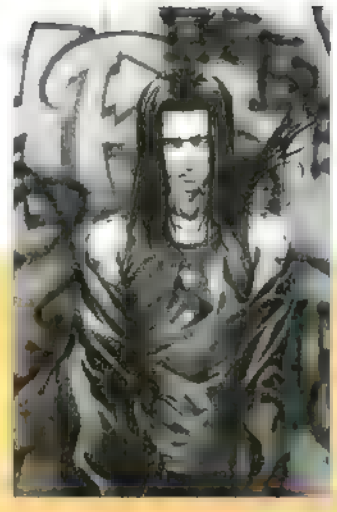
これは自分的にいい雰囲気でおどろおどろしく描けた気がしている絵です。鉛筆ラフのコピーにコピックで彩色、バックはわざとコピックの塗ムラを荒々しく残して、最後にCG加工で色味をいじったりボカシかけたりしました。清一色はたまに描きたくなりますね。

ZERO-SUMコミックス『新装版 最遊記』2巻描き下ろし *P.025*

六道…否、朱泱の悲愴感を描きたかった。これは彼が金山寺を去る時のイメージです。視線の先には燃え落ちた本堂、肩には江流の数珠を下げ、雨の冷たさでようやく自我を繋ぎ止めてるカンジ。鉛筆ラフのコピーにコピック彩色、雨の加工はCGで足しました。

描き下ろし *P.001*

このシリーズの背景、一番似合うのはやはりこの男でしたね〜。珍しくグラサンなぞかけてみましたが、グラサンの色だけ後からCGで乗せたので、原画は色無しの眼鏡。似合わねーな眼鏡！(笑)ってカンジでした。久々に縦置きのイラストをB3サイズで描いたので、やっぱり机に乗らなくて苦戦。 BBケント紙にコピック彩色。覆い被さるような体勢で描いてたら、エアブラシの霧を吸い込みすぎて鼻水が真っ黒です。ちょっとヤらしいラクガキも入れたんですが、カバーなのであんまり見えない位置にしました…(笑)。



月刊コミックZERO-SUM2004年5月号応募者全員サービス *P.002-005*

図書カード版のデザインでは、かなりドアップめにトリミングしてみたのですが、今回絵の全体が見えるサイズまで引いて掲載しました。アニメのEDのサビの部分にバトンと使って頂いていた絵なので、そちらのインパクトが強い方が多いみたいです。BBケントにコピック彩色、CGにて白被せたりボカシたりと加工。

ZERO-SUMコミックス『新装版 最遊記』1〜4巻カバーイラスト *P.006-013*

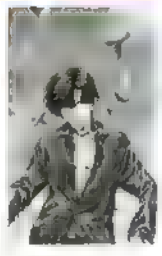
この四枚は、どれも作画に結構時間がかかりました。バックの花はキャラのイメージというわけではなく、服の色に合わせたカンジですね。ボビーの"毛"とか、描いててとても楽しかったのを憶えてます。原画サイズは各B3、BBケント紙にコピック彩色。どこを見ても野郎ばっかの表紙なので、これで少しは華やかになったでしょうか…。関係ないけど、こーゆー普通のイラストで三蔵がハリセン持ってるのってよくよく見ると変ですね。無意識でした。

月刊コミックZERO-SUM2003年4月号表紙 *P.014*

悟浄、初の雑誌ピン表紙。本の縁と縁をぐわっと開いたイメージに見えるといいな、と思ってこんなポーズです。服装が昔のロッカーのようですね。世良っぽい…(笑)。BBケントにコピック彩色。シャツとバンダナの柄だけCGで足しました。

月刊コミックZERO-SUM2003年7月号表紙 *P.015*

八戒、初のピン表紙。八戒ひとりだとどうしても、表情もポーズも大人しくなるので、羽ばたく鳥を入れてなんとか動きを出そうと試みております。画面には写ってないけど海のイメージかな。爽やかさん…。BBケントにコピック、空だけCGで彩色。



月刊コミックZERO-SUM2002年11月号応募者全員サービス　P.044

カレンダーの１月が担当だったので、めでたいカッコさせてみた物です。こーゆー衣装は描いてて楽しいですね。冠の羽根は、ホントはもっとビヨ～ンと長い筈のものですが、正方形のサイズに収めなきゃいけなかったので短くしちゃいました…。全てCG彩色。

2004年一賽舎年賀状描き下ろし　P.045

猿年という事で、悟空の年賀状イラスト。とにかく食わせました。ベタな構図でアレなんですけど、お節が楽しく描けたのでヨシとします。鉛筆画にフルCG彩色なのですが、煮物あたりはかなり気合い入れて塗りました。美味しそうに見えるとよいなぁ。

2003年コミックマーケット・等身大スタンドPOP　P.046-047

等身大のPOPになるという初めての出来事に大層とまどいながら描いた絵です。取込んだ線画をまずかなり綺麗にゴミとかハミ出しとか取り除いて、それがかなり時間かかりましたね。なんせB4サイズの元絵が、等身大まで引き延ばされる事を思うと…。実際、４体並んでるのを見たら壮観でした。今回、４人並べたバージョンに合成して掲載。フルCG彩色。

月刊コミックZERO-SUM2003年12月号センターカラー　P.048

漫画が「三蔵一行旅立ち１周年記念飲み会」という話だったので、そのまんまのイラストにしました。４人バラバラに描いた絵を切り抜いてCGにて合成。薄暗い飲み屋で、ショボいカメラでパチパチと撮影したっぽい「安さ」が出したかったのですが、どーでしょ。

月刊コミックZERO-SUM2004年2月号表紙　P.049

走ってるジープの絵はまだ無かったな～と思いつきで描いた物ですが、4人がうまくフレーム内に収まらなくて、ラフで大苦戦した絵です(雑誌の表紙なので、画面上にロゴの部分空けないといけなかったから)。BBケントにコピック彩色、ちょろっとCG加工。

ZERO-SUMコミックス『新装版 最遊記』5巻描き下ろし　P.050

思いのほか好評だった、なんだか残酷なイラスト。「困ったように、笑うひとでした」「…お前もだろ」「え？」そんな八戒と悟浄の会話を、ふと想像しながら描きました。鉛筆ラフにコピック彩色、CG加工。

月刊コミックZERO-SUM2004年6月号センターカラー　P.051

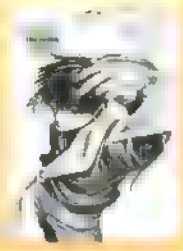
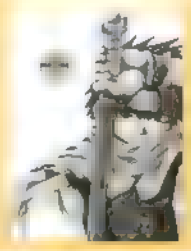
鳥哭、というより健邑かな？　お気に入りのキャラなので大層楽しく描きました。スネ毛とか、スネ毛とか(笑)。BBケントにコピック彩色、CGで上から真っ赤なサイバーっぽい加工を被せて、黒い羽根を散らしました。着物で寝転がるのはヤらしいと思うの。

ZERO-SUMコミックス『新装版 最遊記』9巻カバーイラスト　P.052-053

これは何故か評判の良かったカバーイラストです。新装版のカバーは全部B3サイズで、これを毎月描くのはとても…正直苦しかったので(笑)、「この巻でラストだ～」という感慨深さだけが印象として残っております。BBケントにコピック彩色、バックのみCG。

ZERO-SUMコミックス『新装版 最遊記』1巻描き下ろし　P.026-029

御覧の通り、それぞれ一部づつ画像がブレてます。こーゆーのはホントCGだからこそ出来る遊びだなぁと思います。でも塗りは全部コピック。線画は鉛筆画のコピーですね。何故かこーゆーセットの絵だと悟浄は引き気味なショットになる事が多い気が。

月刊コミックZERO-SUM2003年5月号応募者全員サービス　P.030

テレカの絵で、横長の構図だったのですが、今回掲載用に縦で置き直してみました。鉛筆画にコピック彩色、バックはCGで足してあります。キャラの絵自体も少し彩度を下げてみました。こーゆー絵を描くと彼等の行く末を暗示しているように見えますね、やはり。

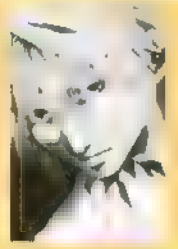
ZERO-SUMコミックス『新装版 最遊記』2巻描き下ろし　P.031

これ実は原画はけっこーでかいサイズで、描いてた時は迫力あったのに、掲載サイズが小さかったのでまったく意味無し。廃虚の写真とか参考にしたのに最終的に全然違うイメージに…てゆーかどう見てもただの迷子ですよこの人達。鉛筆画にコピック彩色、CG加工。

月刊コミックZERO-SUM2003年11月号表紙　P.032

アニメスタート時期の雑誌の表紙という事で、なんかインパクトある物にしようと思ったら読者さんに向かって舌出すなんて今考えるととっても失礼な絵にしてしまいました。でも迷い無くつるりと描けて楽しかったイラストです。BBケントにコピック彩色。

月刊コミックZERO-SUM2003年5月号応募者全員サービス　P.033



時間がなかった…なんて言い訳にもなりませんが、あまりに猛スピードで描いた為、漫画の絵と素の絵の境界線が曖昧になっています(汗)。誰だこりゃ。すみません。コピー用紙にコピック彩色、CG加工を大幅にプラス。

PS2版『最遊記RELOAD』COMPLETE GUIDE 表紙　P.034

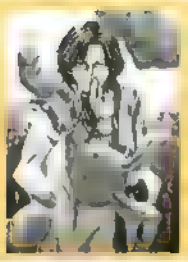
ゲームの攻略本の表紙なんて初めてで、どんな物を描いたらいいのやら、と思ってたらなんだか三蔵、悪のラスボスみたいです。下の三人はヒーロー構図です。変な迷いが形になりました(笑)。鉛筆画にCGで彩色。色の塗りにすら迷いが見える…。

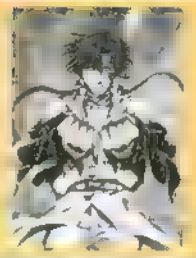
月刊コミックZERO-SUM2003年9月号表紙　P.035

これはかなりお気に入りのイラストです。風を少しうざったそうにしている三蔵と、悟浄のなびいた髪の毛が特に満足。音楽の影響受けて描いた絵です。空気というか雰囲気、決意みたいな物が伝われば嬉しいな。BBケントにコピック彩色、CGで色調整。

ZERO-SUMコミックス『新装版 最遊記』5～8巻カバーイラスト　P.036-043

新装版最遊記のカバーシリーズ後半、ロング絵(コスチューム)とアップ絵(スーツ)を別々に描いてCGで合成しました。この頃になると、最遊記RELOADの新コスチュームを描き慣れてきてしまっていて、ついうっかり新コスチュームでラフを描いちゃったりしました。どのキャラも全身入れるのに必死のポーズを取らせているのが笑えます。あんまりカメラ引くと顔ちっちゃくなっちゃうから。BBケントにコピック彩色、CG加工。





ZERO-SUMコミックス『最遊記RELOAD』1・2巻表紙　*P.070-071*

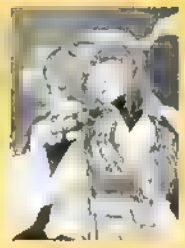
リロードのコミックス表紙は、必ず4人で、戦闘コスチュームと私服を交互にしようというコンセプトですね。絶対後々アングルに困るやり方だとは解ってるんですけど…(笑)。BBケントにコピック彩色。バックはCGで色乗せてます。

ZERO-SUMコミックス『新装版 最遊記』8巻描き下ろし　*P.072*

この画集、カミサマ多いなあ～。でもこういう衣装着せたら正直誰だかわかんないね(笑)。レトロな映写機みたいな加工ってどうやればいいんだろ～とぐるぐるしながら描いたのを憶えてます。フルCG彩色。

月刊アニメージュ2003年11月号表紙　*P.073*

アニメ雑誌の表紙という物を初めて描かせて頂き、ド緊張でした。アニメっぽくした方がいいのかな？　と思い、いつもより若干線に強弱つけてあります。次の号でこの絵の巨大ポスターまで付録にして頂きました。でも色は地味ですんません。CG彩色。



月刊コミックZERO-SUM2003年4月号巻頭カラー　*P.074-075*

最遊記シリーズで描いた絵の中でもかなり気に入ってる方だと、自分的には思うイラスト。なんでだろ？　地面の枯葉っぽいのは、久々にガッシュを引っぱり出してきてベタベタと荒々しく塗りました。キャラはすべてコピック彩色、紙はBBケント。CGで少し色味を黄色っぽくして、若干彩度を下げてあります。

ZERO-SUMコミックス『新装版 最遊記』2巻描き下ろし　*P.077, 079*

特にこれといったコンセプトもなく、ただキャラを置いただけなのですが、アニメのEDに使って頂いて、曲が被った時は何故か雰囲気のある絵に見えたから不思議です(笑)。BBケントにコピック彩色、CG加工。

月刊コミックZERO-SUM2004年5月号表紙　*P.080*

ラフを描いた時期はけっこう前だったのですが、時期的な理由からしばらくお蔵入りしていたイラスト。パッと見判り辛いですが、ガスマスクなのです。BBケントにコピック彩色、CGでガラス面の光だけ足してあります。

ZERO-SUMコミックス『新装版 最遊記』応募者全員サービス　*P.054-055*

クリアトレカ用に描き下ろした絵ですが、小品ながらけっこー気に入ってます。対照的な「主君と従者」ですな。新聞の柄は描き出したら面白くなってきちゃって、変な4コママンガまで描いてしまいました。BBケントにコピック彩色、CG加工。

月刊コミックZERO-SUM2003年9月号巻頭カラー　*P.056-057*

三蔵の髪の毛を細かく描き始めたら止まらなくなっちゃって、ついうっかりフッサフサにしすぎてしまいました。すぐ調子に乗るんだからこの人。細いスポットライトの中に倒れてるイメージにしたかった絵です。BBケントにコピック彩色、CG加工。

ZERO-SUMコミックス『最遊記RELOAD』1・2巻裏表紙　*P.058, 060*

リロードになってから、新コスチュームをちゃんと描こうと思って毎巻コミックス裏に全身絵を入れる事にした物。でも2巻ですでに八戒ったら背中向けちゃいましたよ。なんなのさ。BBケントにコピック彩色。

TVアニメ『最遊記RELOAD』オフィシャルガイド vol.1 表紙　*P.059*

カバーイラストなのに、色鉛筆で塗ってみた初チャレンジのイラスト。ところが周囲の方々に色鉛筆だという事にちっとも気付いてもらえず、ちょっとガックリ。結構時間かけたんですけどね…トホ。BBケント紙に色鉛筆彩色、バックの柄のみCGで合成。

TVアニメ『最遊記RELOAD』オフィシャルガイド vol.2 表紙　*P.061*

前の巻に続いて色鉛筆画のカバー。前の巻とセットになるように、バックの柄も同じ画像をCG合成しました。画面下はオビがかかるのでちゃんと空けておいたのですが、タイトルを入れる場所がない事にちっとも気付きませんでした。よくやる失敗だけどね。

『最遊記RELOAD』オフィシャルFC会報『RELOAD PRESS』vol.2 描き下ろし　*P.062*

アニメがカミサマ編のあたりだったので、こういうカットになりました。FC会報に掲載された物は、これに「かごめかごめ」の歌詞が被っていました。カミサマは描いてて楽しいなぁホント。鉛筆ラフにコピック彩色、バックはCG加工でプラス。

TVアニメ『最遊記RELOAD』DVDパッケージ描き下ろし　*P.063-069*

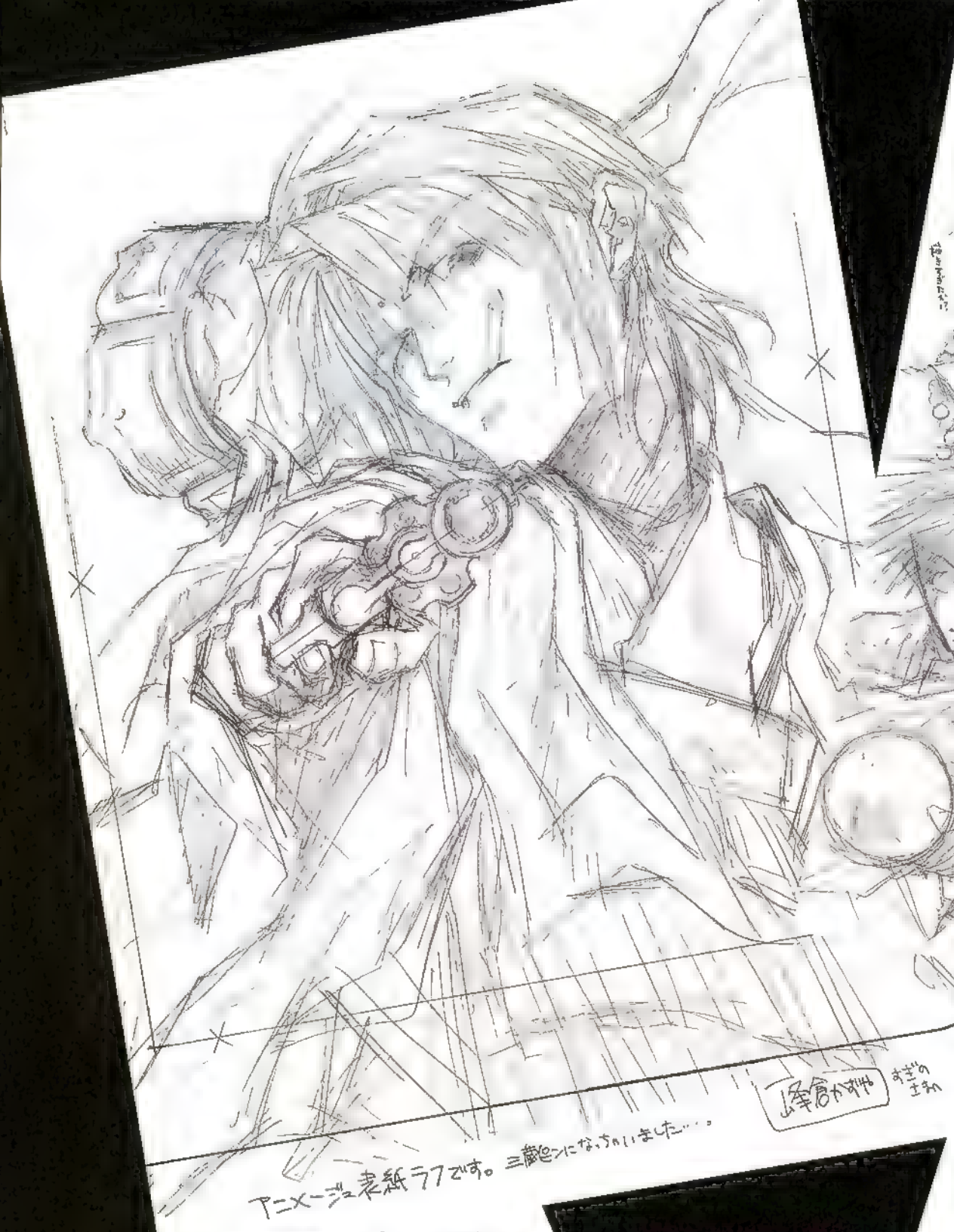
リロードのDVDジャケットシリーズは、動きのある物にしようと思いこんなカンジになりました。最初のうちは一枚絵で描いた物を一部ボカしたりズラしたりしていたのですが、悟浄の鎖とかちょっと苦戦したので、後半は別版で描いた物を合成してます(カミサマの数珠とか烏哭のヌイグルミとか)。今回掲載にあたり、バックの加工まで自分で入れてみました。鉛筆画コピーにコピック彩色、CG加工。コピー用紙に塗ると発色よくて肌がちょっと明るい。

From

ラフスケッチ

GOODS

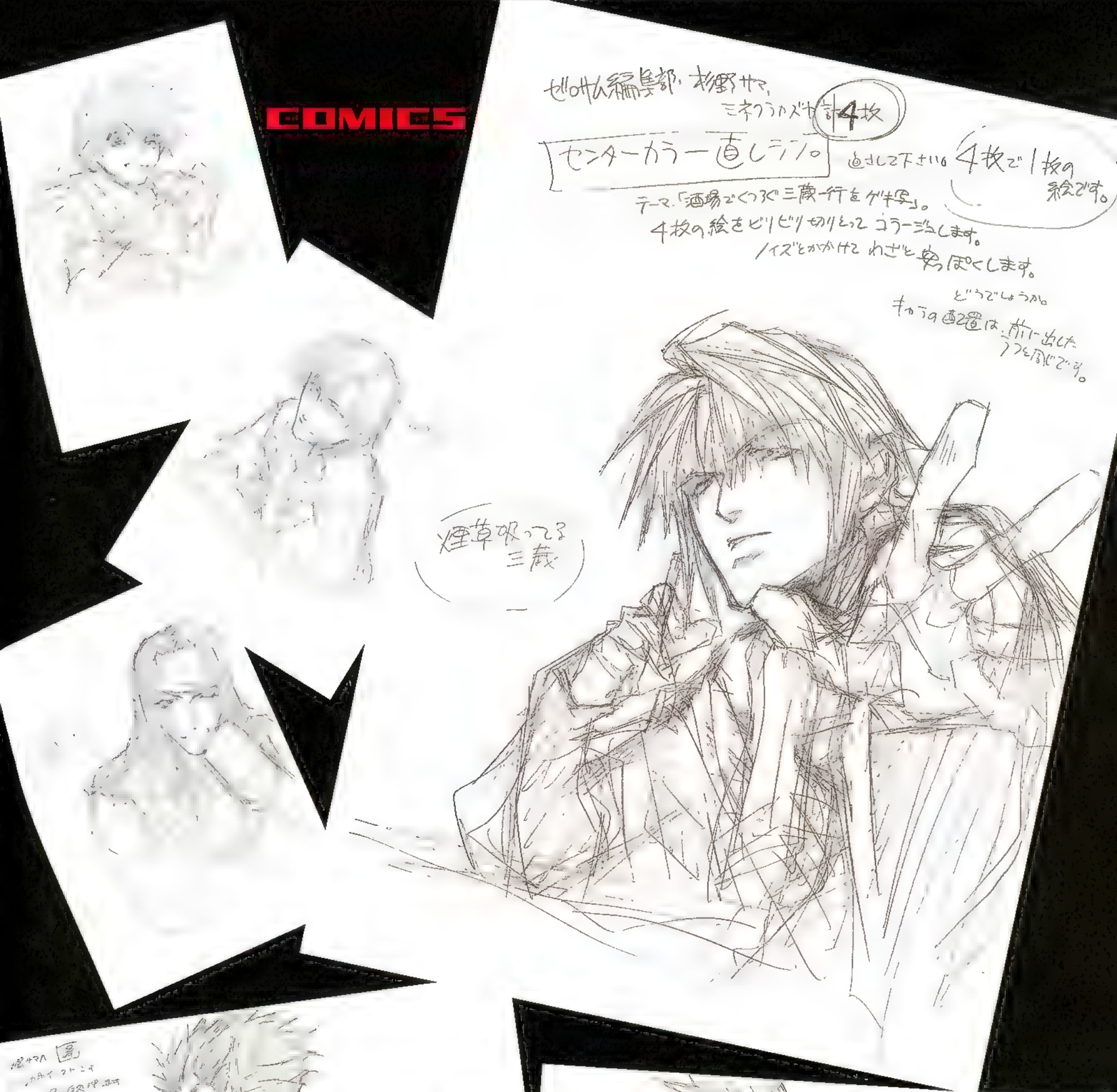
BOOKS



アニメージュ表紙ラフです。三蔵ちゃんになっちゃいました…。

COMICS/ Supplementary biography

COMICS



GOODS

COMICS

DVD

0月

弔い

「使用画材についての詳しい説明を」というお声が多かったので、ここで少しだけ解説させて頂きます。
以下はあくまで峰倉の個人のカラーイラストにおける使用画材で、１Ｃの漫画原稿だとまた違うのですが。
基本のカラー作画工程としては❶ラフ画を描く。❷コピーしたラフ画をＢＢケント紙の裏面に貼り付ける。
❸ライトボックスの上でラフ画をそのままトレースする形で、主線をペン入れ（ミリペン）。❹コピックなどで彩色。
❺ミリペンで更に細かいタッチを足す（塗ってから濃い線を足さないと、黒インクを引っ張っちゃうので）。
❻髪の毛などに軽くホワイトを入れる。❼完成した原稿をＰＣに取込む。
❽必要があれば、Photoshop で絵のイメージに合わせてＣＧ加工。 …で、完成となります。

■ＢＢケント紙（細）■

だいぶ以前から、コピックで彩色する際にはほとんどこの紙を使います。色々使ってみて、この紙が
自分の絵には一番あっていたのですが、一概にこれが最もコピックに向いている、とは言い難いかも？
インクの吸収がよいので、紙の上で色を馴染ませてボカシたりする事にはとても向いていると思います。
ただし、インクの減りが早いのが命取り（笑）。また、元々の紙色が少しアイボリー系なので、
パキッとした色味の絵に仕上げたい時には紙色が邪魔になる事も。

■コピー用紙■

主線をペン入れせずに、鉛筆画をコピーして彩色する際には、そのままコピー用紙に塗ってしまいます。私の場合、
コピー用紙にコピックで塗ると発色が良すぎて肌の色などがいつもより若干明るくなって困る事も…。

■ミリペン■

ピグマか、もしくはコピックマルチライナー（0.03mm ～）の黒を使用。カラーイラストの主線は
全部ミリペンで描いています（鉛筆画の時を除く）。私はカラー絵につけペンは使いません、紙質と合わないので。
因に漫画原稿の時の主線は、すべてゼブラのカブラペン。インクは製図用ハヤシインキを愛用（乾きが早いし黒が濃い）。
細いタッチは後からやはりミリペンでカシカシと足します。背景は全部ミリペンです。

■コピック■

彩色には筆ニブのコピックスケッチ。今でもほとんどのイラストでコピックを使用していますね。やはり一番。
峰倉はコピックマニアなので（笑）一応全色揃えてありますが、主に使う色は自分内で限られているので
使用頻度の高い物だけ机に並べて置いています。…一色につき数本づつ併用。中のインクの量で出が
違ってくるので、用途にそって使い分けます（持った重さでインク量を判別）。因に私の場合、基本の肌の色だけで
E-51・E-21・E-11・E-04の4色を一度に使っています。私の塗る肌色はかなり濃いみたい…。
エアブラシも、コピック専用のアダプターをコンプレッサーに繋げて使用。手軽で便利！！
ただし、コピックのエアブラシは粒子が荒めなので好き嫌いは分かれるかも（私は結構好き）。
…コピックと出会わなければ今の峰倉は無かったと思いマス（笑）。これからもずっと使い続けたい。大好き。

■色鉛筆■

主に STAEDTLER の水彩色鉛筆（←柔らかい）を使用。専門学校時代にちょこっと色鉛筆の課題も通ったので、
運良く一セット持ってました（笑）。なので、似たようなタッチの絵ばかり続くと、たまに色鉛筆に走ります。
色鉛筆はじっくり塗れるので楽しいのですが、いかんせん時間がかかるのと、手の負担が大きいのが難点。
あと、普通に印刷にかけるとかなり出が悪く、原画とかけ離れた物になるので、色鉛筆の絵はまず必ず
データの形にして色調なども整えます。紙も本当は色鉛筆に合わせた方がいいんでしょうけど
（学生の時はマーメイドを使ってました。これも不適切か？）今ウチにはＢＢケントしかないのでそれを使用。いい加減。

■Photoshop■

ここ数年は、コピックなどで仕上げた絵も全部一度ＰＣに取込んでデータにします。ＢＢケントの
紙色をトバしたり、ベタ塗り部分のムラを無くしたり、色バランスを変えたりという程度の細工をします。
コピックのエアブラシは機能上ホワイトができないので、煙草の煙や光なんかはＣＧで補います。
アニメっぽい絵にしたい時は、線画を取込んだらフォトショップでソレっぽく塗ります（笑）。
なによりデータにすると絵の保管と管理が楽…。コピックに限らず、インクは日に当たると色褪せしちゃうから。
因に峰倉はＰＣの知識がまったくと言っていい程無いので、フォトショップの基本操作すらちょっと曖昧。
未だ日々勉強中（それはＰＣに限らずか…）。相変わらずマウスひとつでコチョコチョと作業しております。

…以上、あまり目新しい事はないと思いますが、参考になりますでしょうか。
やはり色々な画材や描き方を試してみて、自分に一番合うシンプルな形に落ち着くといいみたいですね。

あとがき。

この第三集は、すべて最遊記シリーズのイラストで構成されております。
掲載用の画像をまとめてみてから気付いたのですが、この時期は比較的「私服」よりも「戦闘コスチューム」のイラストを描くお仕事が多かったみたいですね（アニメのムックだとか、DVDのジャケットだとか）。
遊びがきかない分、物足りなく感じられるかもしれませんが、イキオイだけはあると思います（汗）。
：反動で次の画集が私服まみれになっている筈なので
この際、次巻と対になっている本だと御考え下さいませ（笑）。